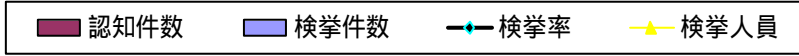
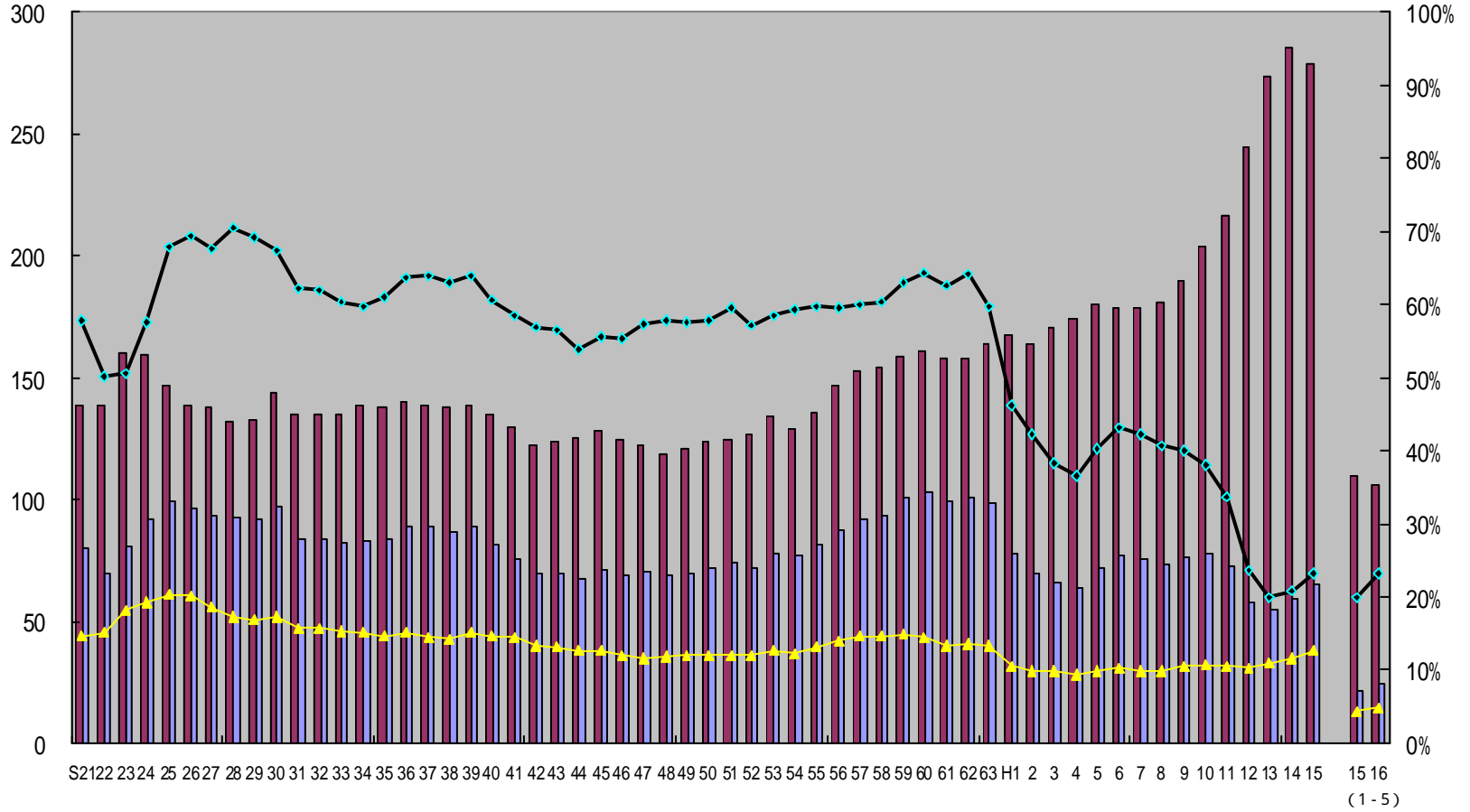


# 刑法犯認知件数 検挙件数 検挙率の推移

万件 / 万人



検挙率



# イスラム過激派によるテロと我が国

## フィリピン航空機内爆発事件

平成 6年 12月 11日、沖縄県大東島沖上空の公海上で、フィリピン航空機内爆発事件が発生。日本人乗客 1名死亡。逮捕された主犯のラムジ・ユセフは、「ボジンカ計画」( )のリハーサルであったことを供述。



日本などアジア各国から米本土に向かう米航空機 11機 (うち日本経由 5機) を同時に爆破するテロ計画

## 日本のイスラムの動向

我が国においても、多数のイスラム諸国出身者が居住し、コミュニティを形成。

## 「アル・カーイダ」によるとみられる声明

オサマ・ビンラディンのものでされる声明



H15.10/18

我々はしかるべき時期と場所において、  
・報復を行う・特に英、西、豪、ポ-ランド、日本、伊

H16.5/6

日本人やイタリア人のような同盟国の者の殺害では、金 500グラムを報奨金として与える



サウジアラビア・リヤドにおける爆弾テロ事件 (H15.5/12) で手配された「アル・カーイダ」関係者

## 日本における「アル・カーイダ」関係者

昨年 12月に、ドイツで逮捕され、本年 5月に、フランスに引き渡され拘束中の「アル・カーイダ」関係者リオネル・デュモンが、本邦に入出国していたことが判明。

→ 同人に関する不法入国等事件等を始め、同人の足跡を追っていく過程で判明した事件等について、強制捜査に着手。事案の解明に向け、捜査中。

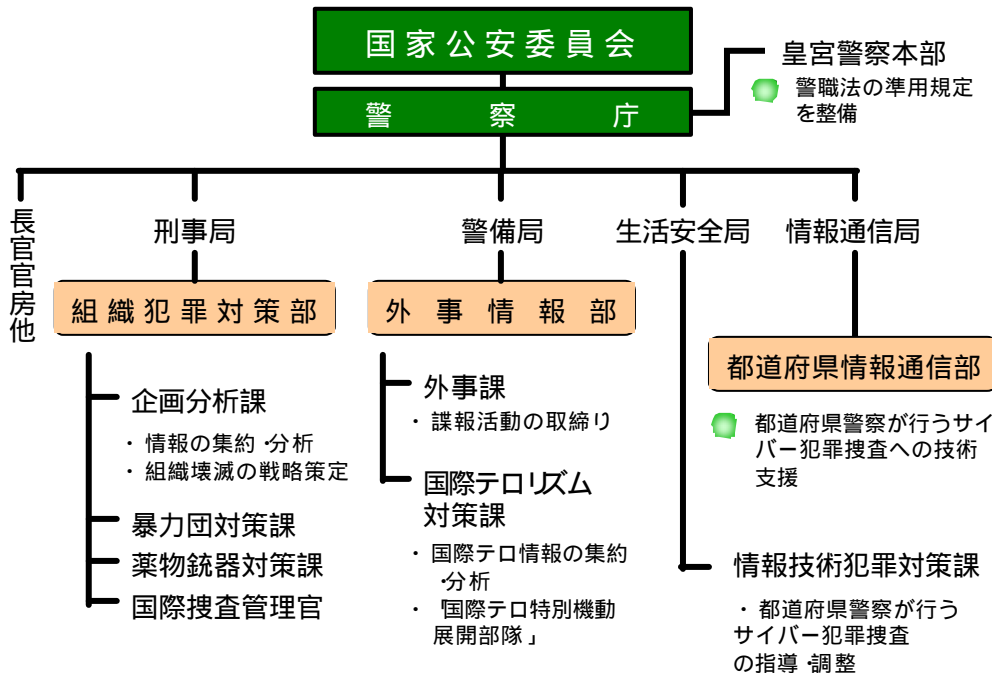
→ **イスラム過激派によるテロは、我が国にとっても、最早無縁ではなく、その脅威は増大**

# 警察法の一部を改正する法律

組織犯罪対策の強化 / テロの未然防止 / サイバー犯罪対策の強化

## 【 組織改正】

## 【 国の治安責任】



課及び管理官の設置、名称は政令事項  
(今回の警察法改正に関するもののみ記載)

重大テロ事案に対する警察運営

国外における日本人被害のテロ事案の対処

外国の警察行政機関等との連絡

サイバー犯罪捜査への技術支援

警察庁のイニシアティブを強化し、国の治安責任を明確化

都道府県警察

対処

爆弾テロ事案  
NBCテロ事案

国外におけるテロ事案

国際組織犯罪

サイバー犯罪

# 地域住民の自主防犯活動の活性化

～「犯罪に強い地域社会」再生プラン～

## 自主防犯活動の拠点・基盤の整備

地域住民、ボランティア団体が管理・運営する安全安心(防犯・防災等)のための自主的活動の拠点を公民館、消防団拠点等を活用して整備。警察、消防、市町村が連携してサポート。

### 地域安全安心ステーション

【安全安心のための3つの拠点】

### 安全安心パトロールの出動拠点

施設の整備  
防犯・救助用資機材等の優先配備

### 安全安心情報の集約・発信拠点

安全安心マップの作成  
安全安心情報の電子掲示板の運営  
協議会の設置



安全安心マップ

### 安全安心のための自主的活動の参加拡大の拠点

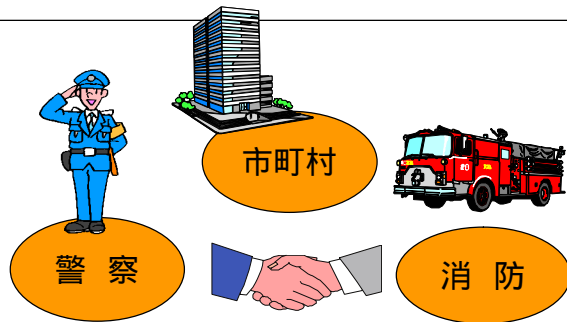
地域住民が気軽に参加できる活動の支援  
講習会、防犯指導・防災訓練等の利用、参加の拡大

### 安全安心パトロール車両の防犯効果向上の支援

#### 青色回転灯の装備

地域住民等が車両を使用して安全安心パトロールを行う際に、視認性の高い青色回転灯を装備することができるようにする。

<道路運送車両の保安基準の運用の見直し>



支援

地域住民、ボランティア団体  
が行う自主防犯活動



活性化

地域コミュニティの結集  
により、地域連帯を再生

## 効果的な自主防犯活動の実施に向けた支援

### 安全安心パトロール・サポート制度

地域における防犯情報の提供  
講習 訓練  
効果的な支援の仕組みづくり  
(共同パトロール、ITの活用等)  
活動経費の支援  
(被服等の装備資機材の充実等)  
など



### 消防との連携

#### 安全安心パトロール活動等での協力

消防団等との連携  
不審者情報等の通報・連絡  
など



### 「子ども110番の家」との連携

女性・子どもの一時的な保護と警察への通報を行う  
子ども110番の家」に対し、  
講習会の実施  
ステッカーの配付  
など



### 安全安心パトロールの補完・代替措

警備業者を活用したパトロール  
など

「犯罪に強い地域社会」の実現



# 空き交番」対策

## 【空き交番」の増加要因】

事件・事故等への  
対応の増加  
パトロールの強化  
交番数の増加

交番の  
体制不足

## 【現状】 (平成16年4月1日現在)

交 番 :6,509所 / 駐在所 :7,592所

交番勤務員の不在が常態化している交番が相当数存在

配置人員 6人以上

配置人員 5人以下

4,051交番 (62.2%)

2,458交番 (37.8%)

## 【対策】

各都道府県警察において3か年計画を策定の上、対策を講ずる。

### 警察官の増員

- ・平成13年度 2,580人
- ・平成14年度 4,500人
- ・平成15年度 4,000人
- ・平成16年度 3,150人
- ・平成17年度以降も増員を要求

うち、交番機能の強化等  
要員 約5,200人

内部捻出による  
再配置

総合的な治安対策

交番勤務員の増配置

交番の配置見直し

交番相談員の活用

パトカーによる支援

緊急通報装置・テレビ電話等の活用

## 【おおむね3年後】

交番勤務員の不在が常態化している交番を解消し、交番機能を強化

- ・原則として交番は6人以上配置。
- ・警察事象の少ない交番は5人以下となるが補完体制を確立。